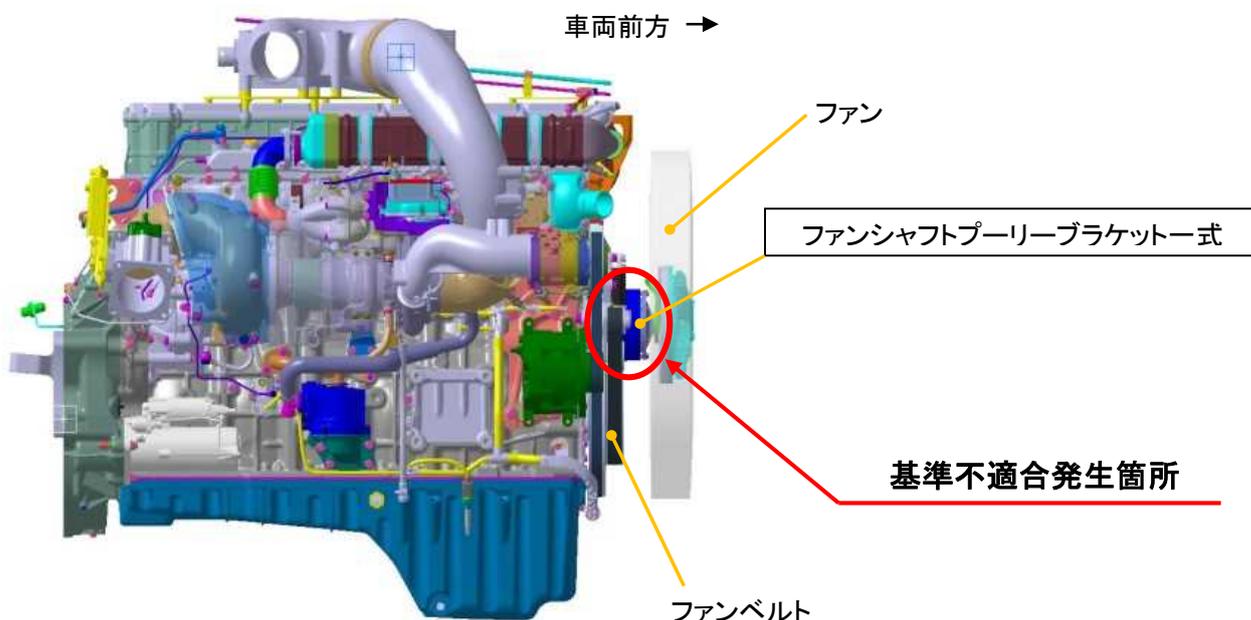


改善箇所説明図



大型トラックの冷却装置において、ファンシャフトプーリーベアリングの選定が不適切なため、高速走行時にシャフトが傾き、プーリーベアリングの密閉性が低くなることがある。そのため、プーリー内のグリースが漏れ、潤滑不良でベアリングが異常摩耗して、ベアリングが焼き付き、最悪の場合、ファンがラジエータに干渉して冷却水が漏れ、走行不能になるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、対策品のベアリングを組込んだファンシャフトプーリーブラケット一式（ブラケット、プーリー等）に交換する。また、ファンベルト、ファン、ラジエータを点検し、本不具合による損傷が認められた部品は新品と交換する。

注：□ は、交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカー付近に「HD200」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。